

日本会計研究学会

第 71 回大会

2012(平成 24)年

8 月 30 日(木)～9 月 1 日(土)



HITOTSUBASHI
UNIVERSITY

ご挨拶

会員各位

会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび、一橋大学において、日本会計研究学会第71回大会を開催させていただくことになりました。伝統ある日本会計研究学会の大会を約20年ぶりに本学で開催できますことを、誠に光栄なことであると存じております。

会計学研究をめぐる状況は目まぐるしく変化しています。会計のグローバル化、会計不祥事の頻発など変化を示す事象をとりあげていくと枚挙にいとまがありません。しかし、過去20年間に於いて会計学が実務の直面する課題の解決に向けてステークホルダーからの期待に十分にこたえることができてきたかについては、いま一度考えてみる必要があるように思います。

会計学研究においては、ますます「学際化」、さらに「多様化」が進展しています。こうした学際化・多様化が進展する中で、社会科学としての会計学研究はどのようなアイデンティティを持っているのでしょうか、あるいは持つべきなのでしょうか。あるいはそれを通じて、会計学研究は、企業や経済、社会が直面する課題解決にいかに関与できるのでしょうか。

第71回の統一テーマはこうした問題意識のもと「会計学研究のアイデンティティと貢献」としました。今後、世の中からの期待に応えて、いかに会計学がさらなる発展・進化をとげていけるのかについて、活発な議論が行われることを期待しています。また特別講演では、ニューヨーク大学の Baruch Lev 教授を招待しています。過去40年間にわたり、先駆的な研究を通じて、財務諸表分析、無形資産会計、ディスクロージャー戦略・IRと次々と新たな研究領域を開拓された同教授の講演から我々が学ぶ

べきことは多いはずですが。その他、特別企画のセッションとして IFRS や統合報告などで特別企画を設定し、まさに会計学研究で貢献が求められている領域での講演、パネルディスカッションを予定しています。詳細については別紙を参照ください。

さらに海外研究者との交流の場として、例年より開催されている韓国、台湾のみではなく、日本の会計学者による英語での報告を行う国際セッションも企画しています。

本年は、学会の会長、評議員、学会賞および太田・黒澤賞審査委員の選挙の年にあたっています。8月30日と31日に投票を行いますので、会員の皆様にはぜひ投票していただきますようご案内申し上げます。

本大会の各報告につきましては、日本公認会計士協会の継続的専門研修制度における CPE 認定研修（CPE 研修コード：2001,2101,2103,2106）として承認されております（最大 15 単位）。多数の皆様の参加をお待ち申し上げます。

最後に、本大会開催にあたりまして多大なご支援とご協力をいただきました関係各位に厚くお礼申し上げます。

2012（平成 24）年 7 月 17 日

日本会計研究学会第 71 回大会準備委員会

委員長 伊藤 邦雄

委 員	荒井 耕	中野 誠
	尾畑 裕	野間 幹晴
	加賀谷哲之	蜂谷 豊彦
	古賀健太郎	挽 文子
	佐々木隆志	福川 裕徳
	円谷 昭一	万代 勝信

参加登録手続き

- (1) 大会参加費は 7,000 円（当日会費も同額）、懇親会費は 8,000 円。両方に参加される場合は合計で 15,000 円です。当日受付される場合には、大会参加費は 7,000 円、懇親会費は 10,000 円となります。ご承知おきください。
- (2) ご参加の方は、同封の郵便振替払込用紙で 8 月 15 日（水）までにお振り込み下さい。
口座番号：00190-1-466851
口座名称：日本会計研究学会第 71 回大会準備委員会
大会・懇親会へのご参加は、お振り込みをもって確認させていただきます。なお、お振り込みが遅れますと名札等の準備ができかねますので、期日厳守でお願いいたします。振込期日後の懇親会へのお申込みは、会場準備の都合上、お受けできない場合があります。
- (3) 大会参加費および懇親会費の領収書につきましては、「振替払込請求書兼受領証」で代えさせていただきます。大会当日は、念のため、「振替払込請求書兼受領証」（またはその写し）をご持参下さい。なお、お振り込みいただいた金額につきましては払い戻しをいたしませんので、ご了承下さい。
- (4) 本大会では、8 月 31 日（金）、9 月 1 日（土）に弁当の予約を受け付けます（各 1,000 円）。ご希望される方は、郵便振込用紙にその旨、記入ください。また本学学生食堂等（西プラザ、売店あり）もご利用いただけます（500 円前後、3 品から注文）。学生食堂（西プラザ）については混雑が予想されますこと、予めご了承下さい。
- (5) 大会会場へのお車でのご来場はご遠慮下さい。
- (6) お問い合わせは、大会準備委員会宛に郵便または E メール（裏表紙参照）にてお願いいたします。

目 次

大会全体スケジュール	1
理事会・評議員会等スケジュール	3

大会第1日目 8月30日(木) 一橋大学国立西キャンパス

会員総会	4
スタディ・グループ報告	4
課題研究委員会・特別委員会報告	5
特別講演	5
懇親会	6

大会第2日目 8月31日(金) 一橋大学国立西キャンパス

統一論題報告	6
国際セッション I	7
自由論題報告 I	8
統一論題討論	13

大会第3日目 9月1日(土) 一橋大学国立西キャンパス

国際セッション II	14
自由論題報告 II	15
統合報告セッション	20
自由論題報告 III	20
IFRS セッション	23

アクセスマップ

パレスホテル立川	24
一橋大学国立西キャンパス	25

キャンパスマップ

一橋大学国立西キャンパス	26
--------------------	----

大会全体スケジュール

第1日目 8月30日(木)

会場：一橋大学国立西キャンパス

11:00－17:00 参加者受付
(本館1階 ホール)

18:00－19:00 参加者受付(懇親会受付のみ)
(パレスホテル立川 4階ローズルーム前ホワイエ)

12:00 新入会員発表
(本館1階 ホール)

12:00－17:00 会長および評議員選挙
学会賞、太田・黒澤賞審査委員選挙
(本館2階26番教室)

12:40－13:55 会員総会
(兼松講堂)

14:05－14:35 スタディ・グループ報告
第1会場：柴 健次主査 (兼松講堂)
第2会場：中村 博之主査 (本館2階21番教室)
第3会場：小西 範幸主査 (本館3階31番教室)

14:45－15:15 課題研究委員会報告
渡邊 泉委員長 (兼松講堂)

15:20－15:55 特別委員会報告
藤井 秀樹委員長 (兼松講堂)

16:00－16:35 特別委員会報告
瀧田 輝己委員長 (兼松講堂)

16:45－17:55 特別講演
Professor Baruch Lev (兼松講堂)

19:00－21:00 懇親会
(パレスホテル立川4階ローズルーム)

※司会者・報告者等の氏名は敬称を略しております。

第2日目 8月31日(金)

会場：一橋大学国立西キャンパス

- 9:00－17:00 参加者受付
(本館1階ホール)
- 9:00－13:00 会長および評議員選挙
学会賞、太田・黒澤賞審査委員選挙
(本館2階26番教室)
- 9:30－12:30 統一論題報告
(兼松講堂)
- 13:40－16:05 国際セッションⅠ
(本館2階22番教室)
- 13:40－15:50 自由論題報告Ⅰ
(本館2～3階、第一講義棟4階、
第二講義棟3～4階)
- 16:15－18:00 統一論題討論
(兼松講堂)

第3日目 9月1日(土)

会場：一橋大学国立西キャンパス

- 9:20－15:00 参加者受付
(本館1階ホール)
- 9:50－11:30 国際セッションⅡ
(本館2階22番教室)
- 9:50－12:00 自由論題報告Ⅱ
(本館2～3階、第一講義棟4階、
第二講義棟3～4階)
- 13:00－14:20 統合報告セッション
(本館2階21番教室)
- 13:15－14:15 自由論題報告Ⅲ
(本館2～3階、第一講義棟4階、
第二講義棟3階)
- 14:30－16:00 IFRSセッション
(本館2階21番教室)

理事会・評議員会等スケジュール

8月29日（水）

会場：一橋大学佐野書院

- 11:00－13:00 会長・評議員選挙管理委員会
(佐野書院 1 階 大会議室)
- 12:00－13:00 入会資格審査委員会
(佐野書院 1 階 ダイニングルーム)
- 13:00－15:00 学会賞、太田・黒澤賞審査委員会
(佐野書院 1 階 小会議室)
- 15:00－17:30 理事会
(佐野書院 1 階 大会議室)

8月30日（木）

会場：一橋大学国立西キャンパス

- 9:30－10:00 評議員受付 (本館 1 階ホール)
- 10:00－12:00 評議員会 (本館 3 階 36 番教室)

8月31日（金）

会場：一橋大学国立西キャンパス

- 13:00－ 会長・評議員選挙管理委員会
(職員集会所)

9月1日（土）

会場：一橋大学国立西キャンパス

- 12:05－12:55 新評議員会・理事選挙
(本館 2 階 26 番教室)
- 16:30－ 新旧合同理事会・新理事会
(佐野書院 1 階 大会議室)

第1日目 8月30日(木)

一橋大学国立西キャンパス

参加者受付	11:00-17:00	(本館1階ホール)
参加者受付	18:00-19:00	
(パレスホテル立川 4階ローズルーム前ホワイエ)		
新入会員発表	12:00	(本館1階ホール)
会員控室	11:00-15:00	(学生食堂)

会 員 総 会

12:40-13:55

兼松講堂

スタディ・グループ報告

14:05-14:35

(発表時間 各25分 質疑応答 各5分)

第1会場

兼松講堂

IFRSの教育に関する研究

司 会 橋本 尚 (青山学院大学)

主 査 柴 健次 (関西大学)

第2会場

本館2階21番教室

情報ニーズの拡張と管理会計の変容

司 会 尾畑 裕 (一橋大学)

主 査 中村 博之 (横浜国立大学)

第3会場

本館3階31番教室

リスク情報の開示と保証のあり方

—統合報告書の公表に向けて—

司 会 梶浦 昭友 (関西学院大学)

主 査 小西 範幸 (青山学院大学)

課題研究委員会報告

14:45－15:15

(発表時間 各 25 分 質疑応答 各 5 分)

兼松講堂

歴史から見る公正価値会計—会計の根源的な役割を問う—

司 会 安藤 英義 (専修大学)

委員長 渡邊 泉 (大阪経済大学)

特別委員会報告

特別委員会報告(1) 15:20－15:55

特別委員会報告(2) 16:00－16:35

(発表時間 各 30 分 質疑応答 各 5 分)

兼松講堂

特別委員会報告(1)

会計基準の国際統合と財務報告の基礎概念

司 会 倉田 幸路 (立教大学)

委員長 藤井 秀樹 (京都大学)

特別委員会報告(2)

監査論における現代的課題に関する多面的な研究方法についての検討

司 会 斎藤 静樹 (東京大学名誉教授)

委員長 瀧田 輝己 (同志社大学)

特 別 講 演

16:45－17:55

兼松講堂

Accounting Research Makes Significant Contributions to Investors, Managers, Accountants, and Public Policymakers : The Record and Future Directions.

Professor Baruch Lev (New York University)

懇 親 会

19:00-21:00

パレスホテル立川 4 階
ローズルーム

第 2 日目 8 月 31 日 (金)

会場：一橋大学国立西キャンパス

参加者受付 9:00-17:00 (本館 1 階ホール)
会員控室 10:00-16:00 (西プラザ)
昼食会場 11:00-15:00 (本館 3 階 31 番教室)
(弁当配布) ※本館 2 階 21 番教室も開場予定。

統一論題報告

「会計学研究のアイデンティティと貢献」

9:30-12:30

報告 (1)・(2)・(3)

(休憩 10 分)

報告 (4)・(5)・(6)

兼松講堂

座 長 伊藤 邦雄 (一橋大学)

- (1) 規範的研究の方法と貢献
徳賀 芳弘 (京都大学)
- (2) 会計監査研究の貢献・限界と監査・保証業務への展望
内藤 文雄 (甲南大学)
- (3) 企業会計法と制度会計
弥永 真生 (筑波大学)
- (4) リスク環境の変化と財務報告の統合的な視点
與三野 禎倫 (神戸大学)
- (5) 理論会計学の意義と役割
太田 康広 (慶應義塾大学)
- (6) バランスト・スコアカードは意思決定を支援するか? :
日本での事例研究
古賀 健太郎 (一橋大学)

国際セッション I（韓国・台湾）

報 告(1) 13:40－14:15

報 告(2) 14:15－14:50

(休憩 5 分)

報 告(3) 14:55－15:30

報 告(4) 15:30－16:05

(発表時間 各 20 分 コメント各 10 分、
質疑応答 各 5 分)

第 1 会場

本館 2 階 22 番教室

司 会 児島 幸治（関西学院大学）

(1) 韓国会計学会からの招待報告者

(2) 韓国会計学会からの招待報告者

司 会 白田 佳子（筑波大学）

(3) Big 4 Accounting Firms' Client Acceptance
Decisions after SOX: the Moderating
Effect of Industry Specialization and Office Size
Chan-Jane Lin (National Taiwan University)

(4) Audit Partner Reputation for Audit Quality :
Evidence from Client Restatements in Taiwan
Wuchun Chi (National Chengchi University)

自由論題報告 I

第 2 会場—第 11 会場

第 12 会場—第 13 会場（院生セッション）

報 告(1) 13:40—14:10

報 告(2) 14:10—14:40

（休憩 10 分）

報 告(3) 14:50—15:20

報 告(4) 15:20—15:50

（発表時間 各 20 分 質疑応答 各 10 分）

第 2 会場

本館 2 階 23 番教室

司 会 菊谷 正人（法政大学）

- (1) 会計学方法論からみた日本会計学のアイデンティティとその展開—岩田巖と馬場克三の弁証法的方法を基点にして—

田中 章義（東京経済大学名誉教授）

- (2) 会計学とイデオロギー —Critical Accounting の方法論に関する一考察—

中村 恒彦（桃山学院大学）

司 会 原 俊雄（横浜国立大学）

- (3) 文化論的アプローチによる研究の総括—イタリア式簿記伝播説と実協ピラミッド企業モデル—

岩邊 晃三（埼玉大学名誉教授）

- (4) 日本式収支計算簿記について

島本 克彦（関西学院大学）

第 3 会場

本館 2 階 24 番教室

司 会 川村 義則（早稲田大学）

- (1) 中小企業の会計に関する基本要領の現状と課題

岡部 勝成（日本文理大学）

- (2) 会計基準設定機関の組織構造とパフォーマンス—FASB と IASB のメンバー構成にもとづいたネットワーク分析—

小形 健介（長崎県立大学）

司 会 藤田 晶子 (明治学院大学)

(3) 自国で会計基準開発・設定権限を持つ意義

宗田 健一 (鹿児島県立短期大学)

(4) 収益認識モデルに関する再検討—生物資産・農産物
における公正価値モデルの適用—

姚 小佳 (近畿大学助教)

第4会場

本館2階28番教室

司 会 椎葉 淳 (大阪大学)

(1) 企業の分配問題の最後通牒ゲームを用いた分析—
ラボ実験及びfMRI実験技法を用いて—

山地 秀俊 (神戸大学)

日置 孝一 (神戸大学)

山川 義徳 (NTTデータ経営研究所)

後藤 雅敏 (神戸大学)

(2) 経営者の情報開示・開示規制と投融資決定—コーデ
ィネーション・ゲームを用いた分析—

上枝 正幸 (青山学院大学)

上條 良夫 (早稲田大学助教)

司 会 浅田 孝幸 (立命館大学)

(3) 利益計画策定のための会計的技法：経験的検証

新井 康平 (甲南大学)

福島 誠宣 (神戸大学大学院生)

(4) 業績報告形式が意思決定に与える影響—実験的証
拠—

福島 一矩 (西南学院大学)

妹尾 剛好 (和歌山大学)

新井 康平 (甲南大学)

第5会場

本館3階32番教室

司 会 齋藤 真哉 (横浜国立大学)

(1) 税務が会計に与えるインパクト

藤田 敬司 (立命館大学)

(2) アメリカ税効果会計における繰延税金資産計上機
会拡大と評価性引当金の機能—年金会計・退職後医
療給付会計に焦点を当てて—

内田 浩徳 (同志社大学)

司 会 齋藤 真哉（横浜国立大学）

- (3) 税効果会計における対応・配分ルールとその離脱
衣川 修平（福島大学）

第6会場

本館3階36番教室

司 会 多賀谷 充（青山学院大学）

- (1) 二重の受託責任概念（目的）について
栢田 龍三（大分大学）
- (2) グローバルな金融規制と国際会計基準審議会の関
連性について
里形 浩美（元金融庁）
- 司 会 山内 暁（早稲田大学）
- (3) 米国会計基準の経営に及ぼす影響—のれんの事例
分析—
大倉 雄次郎（関西大学名誉教授）
- (4) 支配概念の発展と理論的含意
齋藤 雅子（大阪産業大学）

第7会場

本館3階38番教室

司 会 町田 祥弘（青山学院大学）

- (1) 同時提供禁止規定の再検証
山本 貴啓（立正大学）
- (2) 会計上の変更と監査報告の財務諸表利用者への影
響に関する実験
中野 雅史（明治大学兼任講師）
- 司 会 児嶋 隆（中央大学）
- (3) 企業不正とリスクマネジメント
吉田 博文（公認会計士）
- (4) 不正調査事例
坂上 信一郎（公認会計士）

第8会場

第一講義棟4階401番教室

司 会 伊藤 嘉博（早稲田大学）

- (1) マネジメント・コントロール概念の再検討—戦略創
発への新たな視点—
新江 孝（日本大学）
伊藤 克容（成蹊大学）

- (2) マーケティング活動の多次元情報分析
本橋 正美 (明治大学)
司 会 溝口 周二 (横浜国立大学)
- (3) 意思決定有用性アプローチと管理会計の史的展開
—会計制度設計における財務会計と管理会計の関連性を中心に—
島田 美智子 (下関市立大学)
- (4) 中小企業のための選択的業績測定システムの枠組み
澤根 哲郎 (澤根哲郎税理士事務所)

第9会場

第一講義棟4階403番教室

- 司 会 大日方 隆 (東京大学)
- (1) MBOにおける経営者の裁量的会計行動
浅野 敬志 (首都大学東京)
石井 康彦 (高千穂大学)
中山 重穂 (愛知学院大学)
田代 樹彦 (名城大学)
- (2) Controlling Shareholders and Earnings Quality:
Evidence from Japan
青木 康晴 (成城大学)
司 会 中條 祐介 (横浜市立大学)
- (3) 資本剰余金配当を選好する投資家の動機について
櫻田 譲 (北海道大学)
- (4) 地方銀行の裁量的な利益調整行動
梅澤 俊浩 (北九州市立大学)
後藤 尚久 (北九州市立大学)

第10会場

第二講義棟3階307番教室

- 司 会 太田 浩司 (関西大学)
- (1) 特別損益の計上頻度が利益の予測可能性に及ぼす影響
北川 教央 (神戸大学)
小谷 学 (金沢学院大学)
- (2) 受注残高情報と将来業績
小野慎一郎 (西南学院大学)
村宮 克彦 (神戸大学)

司 会 小野 武美（東京経済大学）

- (3) 資産除去債務の価値関連性と環境汚染情報開示企業の適用実態

阪 智香（関西学院大学）

野田 昭宏（東京都市大学）

- (4) 粉飾決算と経済状況

鈴木 大介（麗澤大学）

上村 昌司（麗澤大学）

第 11 会場

第二講義棟 3 階 308 番教室

司 会 井上 達男（関西学院大学）

- (1) 連結納税制度加入インセンティブ、企業統治構造及び租税回避行為との関連性

大沼 宏（東京理科大学）

- (2) 自社株買いが EPS に及ぼす影響と資本市場の評価

島田 佳憲（日本学術振興会・一橋大学）

司 会 松浦 良行（山口大学）

- (3) 日本企業における資本参加と株主価値

矢部 謙介（中京大学）

- (4) 会計利益と課税所得の差額の情報内容

米谷 健司（東北大学）

第 12 会場（院生セッション） 第二講義棟 4 階 405 番教室

司 会 石川 博行（大阪市立大学）

- (1) Income Smoothing and the Cost of Bank Loans: The Effect of Information Asymmetry

高須 悠介（一橋大学大学院生）

- (2) 分配規制の機能と課題—欧州企業の個別財務諸表を中心に—

河内山 拓磨（一橋大学大学院生）

司 会 林 隆敏（関西学院大学）

- (3) 日本企業の減損損失の決定要因

藤山 敬史（一橋大学大学院生）

- (4) 監査人交代時における監査意見にみる監査人の保守主義 —「継続企業の前提」に関する追記情報を中心として—

酒井 絢美（京都大学大学院生）

第13会場（院生セッション） 第二講義棟4階406番教室

司 会 角ヶ谷 典幸（九州大学）

- (1) 19世紀の簿記理論における会計的認識・測定の構造
— 日米の簿記会計史における Marsh 理論 —
矢野 沙織（佐賀大学大学院生）
- (2) 財務会計に於ける近代会計と現代会計の関係
上村 毅（青山学院大学大学院生）
司 会 小津 稚加子（九州大学）
- (3) 韓国における会計ガバナンスの構図 — 会計制度発展
期の合意形成の在り方 —
権 大煥（明治大学大学院生）
- (4) 金融商品の財務諸表表示における一考察 — 「負債と持
分の区分」問題を中心として —
石田 万由里（明治大学大学院生）

統一論題討論

「会計学研究のアイデンティティと貢献」

16:15—18:00

兼松講堂

座 長 伊藤 邦雄（一橋大学）

討論者 徳賀 芳弘（京都大学）

内藤 文雄（甲南大学）

弥永 真生（筑波大学）

與三野 禎倫（神戸大学）

太田 康広（慶應義塾大学）

古賀 健太郎（一橋大学）

第3日目 9月1日(土)

会場：一橋大学国立西キャンパス

参加者受付	9:20-15:00	(本館1階ホール)
会員控室	10:00-14:30	(西プラザ)
昼食会場	11:00-15:00	(本館3階31番教室) (弁当配布)

国際セッションⅡ (英語・日本)

報告(1)	9:50-10:20
報告(2)	10:20-10:50
(休憩 10分)	
報告(3)	11:00-11:30
(発表時間 各20分 質疑応答 各10分)	

第1会場 (国際セッションⅡ) 本館2階22番教室

司会 野口 晃弘 (名古屋大学)

(1) Quality of Accounting Disclosures by Family Firms in Japan

Takashi Ebihara (Musashi University)

Keiichi Kubota, Chuo University

Hitoshi Takehara, Waseda University

Eri Yokota, Keio University

(2) Performance Measurement and Income Concepts in the ASBJ and IASB Conceptual Frameworks

Yuko Katsuo (Gakushuin University)

Carien van Mourik (Open University)

(3) Exploring Model of Accounting Education and IESs Adoption in Australia

Satoshi Sugawara (Hiroshima Shudo University)

Kim Watty (Deakin University)

自由論題報告Ⅱ

第 2 会場－第 11 会場

第 12 会場－第 13 会場（院生セッション）

報 告(1) 9:50－10:20

報 告(2) 10:20－10:50

（休憩 10 分）

報 告(3) 11:00－11:30

報 告(4) 11:30－12:00

（発表時間 各 20 分 質疑応答 各 10 分）

第 2 会場

本館 2 階 23 番教室

司 会 大塚 成男（千葉大学）

- (1) Theoretical Framework for Analyzing Accounting Developments: In case of Local Government Accounting in Japan

山本 清（東京大学）

- (2) 地方政府の業績評価における「アウトカム」の貨幣的測定

宮本 幸平（神戸学院大学）

司 会 会田 一雄（慶應義塾大学）

- (3) 地方自治体のマネジメント・コントロール－広島市役所をケースとして－

佐藤 幹（広島大学）

- (4) 公会計における財務業績計算の構造に関する考察

鵜川 正樹（公認会計士）

第 3 会場

本館 2 階 24 番教室

司 会 栢田 龍三（大分大学）

- (1) 「拠出資本と留保利益の区別」の基礎的な想定と制度会計的な位置づけ

石川 業（小樽商科大学）

- (2) 株式報酬取引に関する会計処理における配分基礎

藻利 衣恵（早稲田大学大学院生）

司 会 大雄 智（横浜国立大学）

- (3) サイロ(silo)概念にもとづくエンティティ論の再検討
姜 昌憲（日本大学助手）
- (4) 持分変動差額の会計 ―取引の本質に着目した分析―
二村 雅子（小樽商科大学）

第4会場

本館2階28番教室

司 会 大石 桂一（九州大学）

- (1) 現行会計モデルへのサイクルアプローチ
竹島 貞治（金沢大学）
- (2) デュポン社におけるベンチャー事業価値の計算と役割
高栢 真一（久留米大学）
- 司 会 梅原 秀継（中央大学）
- (3) 賃貸等不動産にかかる経営者行動の検証
山本 卓（日本不動産研究所）
- (4) 減損処理と引当金処理との整合性
伊東 良子（成城大学非常勤講師）

第5会場

本館3階32番教室

司 会 吉岡 正道（東京理科大学）

- (1) 制度（言語規範）としての国際会計基準 ―ソーシャル
とフーコーを援用して―
全 在紋（桃山学院大学）
- (2) グローバル会計基準の正統性と言説としての原則主義
真田 正次（大阪市立大学特任講師）
- 司 会 田中 建二（明治大学）
- (3) 非金融負債の公正価値測定と自己の信用リスク
赤塚 尚之（滋賀大学）
- (4) 組織再編における“non-recognition”に関する一考察
―認識と非認識の境界線―
渡邊 宏美（福岡大学助教）

第6会場

本館3階36番教室

司 会 松本 祥尚（関西大学）

- (1) Evolution of Professional Skepticism ―With the
Implication of Its Relevant Risk and Cost―
任 章（北九州市立大学）

- (2) フレキシブルな基準の導入に対する監査人の判断過程
—欧州各国の対応を例として—
猪熊 浩子 (東北大学)
司 会 山崎 秀彦 (専修大学)
- (3) 財務情報に関するリスクマネジメントのパラドックス
高野 仁一 (高野国際会計事務所)
- (4) 国の行政機関における内部監査 —社会保険庁における内部監査の経験を元に—
柳田 宗彦 (メットライフアリコ生命保険)

第7会場

本館3階38番教室

司 会 園田 智昭 (慶應義塾大学)

- (1) ライフサイクル・コストの進化 —アメリカ国防総省モデルを中心として—
岡野 憲治 (松山大学)
- (2) ライフサイクル・コストの比較研究 —アメリカとイギリス—
中島 洋行 (作新学院大学)
司 会 中村 博之 (横浜国立大学)
- (3) 自律的組織のための管理会計システムの再検討と原価企画研究への含意
諸藤 裕美 (立教大学)
- (4) 指定管理者制度による施設運営の現状と課題 —管理会計研究の必要性—
加藤 典生 (大分大学)
望月 信幸 (熊本県立大学)
佐藤 浩人 (立命館アジア太平洋大学)

第8会場

第一講義棟4階401番教室

司 会 鈴木 一水 (神戸大学)

- (1) 会計実践における租税回避行為に関する一考察
小山 登 (LEC会計大学院)
- (2) 租税競争が生み出す事業承継における問題点の検討
—国外金融資産の実態把握と資産評価を中心として—
高沢 修一 (大東文化大学)

司 会 鈴木 一水 (神戸大学)

- (3) 非営利法人の課税所得の再考 ―非課税制と収益事業
課税を中心に―

石坂 信一郎 (岐阜経済大学)

第9会場

第一講義棟4階403番教室

司 会 向山 敦夫 (大阪市立大学)

- (1) 低炭素型サプライチェーンマネジメントの規定要
因 ―バイヤー・サプライヤー関係を中心に―

梶原 武久 (神戸大学)

國部 克彦 (神戸大学)

- (2) 環境経営における投資決定手法の研究

湊 則男 (元神戸大学大学院生)

國部 克彦 (神戸大学)

司 会 上妻 義直 (上智大学)

- (3) 低炭素型社会に資する環境管理会計研究の国際比
較 ―ドイツ・日本・中国を中心に―

中畠 道靖 (関西大学)

岡 照二 (関西大学助教)

- (4) 排出枠と排出量取引に関する会計

名越 洋子 (明治大学)

第10会場

第二講義棟3階307番教室

司 会 音川 和久 (神戸大学)

- (1) 財務情報評価における非財務情報の役割 ―業績予
想修正情報の評価にリスク情報が与える影響を用
いて―

金 鉉玉 (東京経済大学)

- (2) 財務報告におけるグラフの利用と歪曲に関する実
態調査

川島 健司 (法政大学)

司 会 河 榮徳 (早稲田大学)

- (3) 研究開発費と自発的開示

伊藤 健顕 (一橋大学特任講師)

- (4) 積極的・保守的予想企業の特徴と予想の見直し

鈴木 智大 (亜細亜大学)

第 11 会場

第二講義棟 3 階 308 番教室

司 会 山本 達司 (大阪大学)

- (1) White, Newey-West, Cluster-robust, Fama-MacBeth
の標準誤差の理論と応用
太田 浩司 (関西大学)
- (2) 確率的 C V P 分析とオプション理論に基づく株式価値評価モデル
佐藤 清和 (金沢大学)
- 司 会 後藤 雅敏 (神戸大学)
- (3) Interest movement and its influence on the stock value —Based on the idea of Ohlson Model(1995)—
鈴木 愛一郎 (星城大学)
- (4) アナリスト予想の予測誤差と価値関連性 —アナリスト数の観点から—
野間 幹晴 (一橋大学)
- 奈良 沙織 (東京工業大学助教)

第 12 会場 (院生セッション) 第二講義棟 4 階 405 番教室

司 会 吉田 栄介 (慶應義塾大学)

- (1) MFCA が有する資源動員力 —新しい生産革新ツールとしての MFCA の生成事例を通じた考察—
天王寺谷 達将 (神戸大学大学院生)
- (2) 自動車産業における部品種類数による研究開発効率評価の可能性 —研究開発費用効果分析を支援する設計技術的数値—
塩見 浩介 (広島大学大学院生)
- 司 会 吉田 栄介 (慶應義塾大学)
- (3) 自治体病院における公共性と経済性に関する研究
岩佐 嘉美 (青森公立大学大学院生)

第 13 会場 (院生セッション) 第二講義棟 4 階 406 番教室

司 会 坂上 学 (法政大学)

- (1) A Study on Consequences of the Adoption of Global Accounting Standards
安 珠希 (早稲田大学大学院生)

- (2) 2011 年再公開草案「顧客との契約から生じる収益」の検討 —PAA in E 討議資料の「継続的アプローチ」をベースにして—
鈴木 日出夫（東洋大学大学院生）
司 会 竹口 圭輔（法政大学）
- (3) いわゆる損失性引当金の会計問題 —債務保証損失引当金を中心として—
平野 智久（慶應義塾大学大学院生）
- (4) 非営利組織における会計情報の有用性に関する実証研究 —高等教育機関を事例として—
黒木 淳（大阪市立大学大学院生）

**統合報告セッション
「統合報告の新潮流」**

13:00—14:20

本館 2 階 21 番教室

モデレーター:

古賀 智敏（同志社大学）

パネリスト:

安井 肇（あらた監査法人）

森 洋一（日本公認会計士協会）

平塚 敦之（経済産業省）

自由論題報告Ⅲ

第 2 会場—第 10 会場

報 告(1) 13:15—13:45

報 告(2) 13:45—14:15

(発表時間 各 20 分 質疑応答 各 10 分)

第 2 会場

本館 2 階 23 番教室

司 会 亀井 孝文（南山大学）

(1) 宗教法人の会計

吉盛 一郎（長岡大学）

- (2) 非営利組織におけるボランティアの会計
金子 良太（國學院大學）

第3会場

本館2階24番教室

司会 茅根 聡（東洋大学）

- (1) パーセンテージ・リースをめぐる会計問題
石井 明（上武大学）
- (2) 使用権モデルの財務的表現の検討—セール・アンド・リースバック取引における売却損益の認識—
佐藤 恵（千葉経済大学）

第4会場

本館2階28番教室

司会 岩崎勇（九州大学）

- (1) 持続的な経済成長と金融システム発展
曹 昱（西南財經大学）
唐 国琼（西南財經大学）
- (2) 中国の銀行における貸倒引当金による資本調整と利益調整
陶 偉（上海大學）

第5会場

本館3階32番教室

司会 浦崎 直浩（近畿大学）

- (1) 公正価値の解釈をめぐる疑問点
海老原 諭（文京学院大学助教）
- (2) 金融負債の公正価値評価についての一考察 —パラドックスをめぐる—
今村 猛（公認会計士）

第6会場

本館3階36番教室

司会 若林 公美（甲南大学）

- (1) その他包括利益項目の性質と有用性 —その他包括利益項目をめぐる企業行動と債権者視点からの検討—
中村 美保（大分大学）
- (2) 包括利益計算におけるリサイクルの違い
小野 正芳（千葉経済大学）

第7会場

本館3階38番教室

司会 永見 尊（慶應義塾大学）

- (1) 自発的な監査と強制的な監査の経済的機能の検証
佐久間 義浩（東北学院大学）
- (2) 継続企業監査が財務諸表の質に与える影響
越智 学（大分大学）

第8会場

第一講義棟4階401番教室

司会 國部 克彦（神戸大学）

- (1) 環境負債の自発的開示 —企業の環境情報開示に対する規制の影響—
野田 昭宏（東京都市大学）
- (2) 環境会計情報の体系化と分析 —電力会社のケース—
吉田 雄司（埼玉学園大学）

第9会場

第一講義棟4階403番教室

司会 薄井 彰（早稲田大学）

- (1) 投資適格企業における創業家関与に関わる実証分析
今村 明代（鹿児島国際大学）
白田 佳子（筑波大学）

第10会場

第二講義棟3階307番教室

司会 三浦 敬（横浜市立大学）

- (1) 携帯型ポイントプログラムにおけるキャッシュ・フローの特性と会計処理
中村 亮介（帝京大学）
岡田 幸彦（筑波大学）
大雄 智（横浜国立大学）

I F R Sセッション
「会計基準の国際化の新潮流とその影響」

報 告(1) 14:30－15:15

報 告(2) 15:15－16:00

14:30－16:00

本館 2 階 21 番教室

司会：

米山 正樹（東京大学）

講演Ⅰ：

I F R S のめざすもの

鶯地 隆継（国際会計基準審議会・理事）

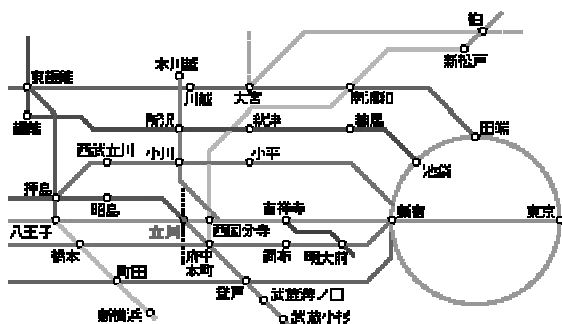
講演Ⅱ：

Before and After adopting the IFRS in Korea

Seok Woo Jeong（高麗大学校）

アクセスマップ

8月30日(木)
パレスホテル立川



—中央線	—西武池袋線	—川越線	—武蔵野線	—南武線	—京王相模原線
—山手線	—西武新宿線	—東武野田線	—横浜線	—八高線	—京王線
—有楽線	—西国分寺線	—南武線	—小田急線		—モノレール

パレスホテル立川

〒190-0012 東京都立川市曙町 2-40-15

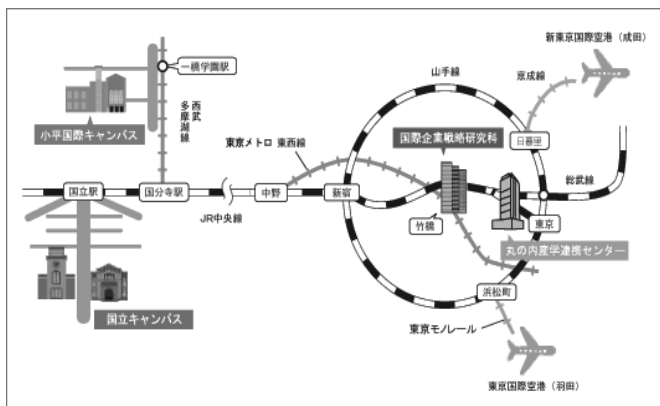
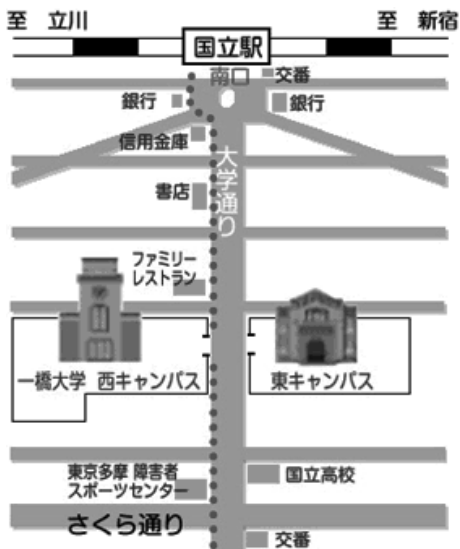
Tel: 042-527-1111

※立川駅改札北口の歩行者専用デッキからパレスホテル立川まで直接つながっています。

アクセスマップ

8月30日（木）－9月1日（土）

一橋大学国立西キャンパス



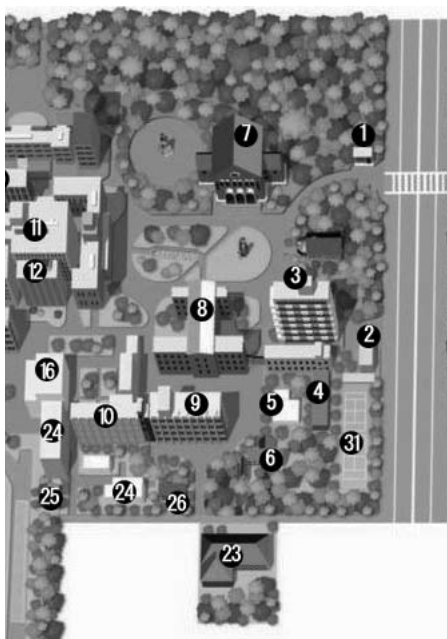
※JR 中央線国立駅南口下車。徒歩6分。

※学内に駐車場はありません。

お車でのご来校はご遠慮ください。

キャンパスマップ

一橋大学国立西キャンパス



1	西守衛所	2	車庫
3	法人本部棟	4	別館
5	保健センター	6	職員集会所
7	兼松講堂	8	本館
9	第1講義棟	10	第2講義棟
11	附属図書館	12	社会科学古典資料センター
13	経済研究所	14	社会科学統計情報研究センター
15	第1研究館	16	西プラザ
23	佐野書院	24	課外活動共用施設
25	合宿所	26	人事労務課分室
31	テニスコート		

※西キャンパス構内から佐野書院に向かうためには、一度、西守衛所のある正門を出ていただく必要があります。



日本会計研究学会 第71回大会準備委員会

〒186-8601 東京都国立市中 2-1

一橋大学大学院商学研究科 商学研究室内

TEL 042-580-8564

FAX 042-580-8747

E-mail : jaa2012@cm.hit-u.ac.jp

<http://jaa2012a.cm.hit-u.ac.jp/>